

水土里ネットちば

Chiba Prefectural Federation of Land Improvement Association



2008
SUMMER

No.280

第14回 写真コンテスト 知事賞「夏休み」

CONTENTS

口絵「大原はだか祭り」波の伊八」	
耕地課長就任のご挨拶	1
農村振興課長就任のご挨拶	2
土地改良区事務局長就任にあたって	3
田園空間整備事業「小見川・山田地区」の事業完了	4
畑地かんがいによる営農改善を目指して	6
平成20年度 千葉県農村整備推進協議会 通常総会の開催	7
利根川水系農業水利協議会 第10通常総会及び講演会の開催	8
利根川水系農業水利協議会 千葉県支部視察研修の報告	9
千葉県農地・水・環境保全向上対策協議会 通常総会の開催	10
水土里づくり100年を記念して	11
千葉県の遊休農地の現状について	12
疏水サミットin北海道2008に参加して	14
第14回美しい農村環境写真コンテスト審査会の開催	16

勇壮関東随一大原はだか祭り



「大原はだか祭り」は、古くは江戸時代の天保年間より続いており、現在では毎年9月23・24日に行われております。23日には午後より、大原漁港にて大原・東海・浪花地区の全18社がそろって五穀豊穡大漁祈願の後、汐ふみの行事にうつる。この汐ふみが祭りのみどころのひとつ（写真）で、怒濤の中で神輿が数社もみあうさまは勇壮豪快です。その後、両日とも夕方4時頃から商店街を渡御した後、大原小学校にてあたかも戦国絵巻の感で絢爛豪華な模様の大別れ式が行われます。大別れ式後は自由渡御となり神輿は各地区へ帰るが、24日の夜には来年の祭りまで神輿との別れを惜しむ若衆が夜が明けるまで神輿をもんで、甚句や木遣によって宮入となります。

波の伊八

「波と宝珠」

いすみ市荻原地区「行元寺」



「天狗と牛若丸」

いすみ市岬町和泉地区「飯縄寺」



「波の伊八」とは・・・

武志伊八郎信由は、現在の鴨川市で生まれ、神社・寺院の欄間彫刻に優れた作品を残した宮彫士で、「波を彫っては天下一」といわれ「波の伊八」の異名で知られるようになりました。

いすみ市にも幾つもの作品が残っており、なかでも行元寺の「波と宝珠」の作品が、浮世絵師として有名な葛飾北斎の「富嶽三十六景・神奈川沖浪裏」の波に大きな影響を与えたといわれ、飯縄寺の「天狗と牛若丸」は鞍馬山で牛若丸が大天狗より巻き物を伝授される1シーンを彫ったものであり、テレビで紹介されメディアが注目し一気にブレイクしたところです。

耕地課長就任のご挨拶

千葉県農林水産部

耕地課長 森田 春雄



4月1日付の定期異動によりまして耕地課長に就任いたしました森田でございます。

千葉県土地改良事業団体連合会の会員の皆様には、農業農村整備事業の推進につきまして、日ごろより多大なご尽力をいただいております、厚くお礼申し上げます。

本年度組織改正により、「農業王国ちば」の確立に向けて、「販売流通」「産地づくり」「担い手」「農産物の安全」「農村振興」の目的志向の組織体制に再編されたことに伴い、農村整備課から農道整備事業、土地改良総合整備事業が耕地課の基盤整備室に移るとともに、新たに農地防災室を設置いたしました。

本県のほ場整備事業は、昭和38年に発足して以来、事業の充実を図り着実に発展し、本県の農振農用地7万ヘクタールのうち、昨年度末までに54.3%に当たる3万8千ヘクタールの整備を完了したところです。

本県農業の更なる発展を図るためには、ほ場整備実施地区における営農計画の推進が重要と認識しております。このため、県では営農計画の推進に向けた体制の整備を図るとともに、関係機関が一体となって集中的に取り組んでいくこととしております。

今後、土地改良区の皆様ともご相談していくこととなりますので、ご理解とご協力をお願いします。

また、平成19年度に、農業水利施設の長寿命化を図るための機能診断や予防保全対策を行う基幹水利施設ストックマネジメント事業が創設されました。

県内には、基幹的な農業水利施設として947施設がありますが、そのうちの53%に当たる505施設が耐用年数を超えるなど、土地改良事業により造成された農業水利施設は老朽化が進んでおります。

このため、県では「千葉県基幹水利施設ストックマネジメント事業実施方針」を定め計画的に対策を進めることとしております。

今年度は、市町村から要望のあった12地区を対象に実施することとしており、今後も、農業水利施設の予防保全を着実に実施していくこととしております。

県財政は大変厳しい状況にありますが、関係市町村、土地改良区の皆様と連携を密にして、今後も農業農村整備事業の円滑な推進に努めてまいりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

農村振興課長就任のご挨拶

千葉県農林水産部

農村振興課長 鈴木 大作



4月1日付けの定期異動で農村振興課長に就任いたしました鈴木でございます。

今年度の組織改正により、これまで農村整備課で行っていた防災事業や農道事業などのハード部門を耕地課に移しました。

新たに農地・水・環境保全向上対策の営農活動部門、中山間直接支払い制度や鳥獣害対策などの中山間地対策、更には、都市農業への支援や千葉県型滞在余暇活動であるグリーン・ブルーツーリズム、遊休農地対策などが加わり、地域の活性化を目指す農村振興課としてスタートいたしました。

農村整備課時代と同様よろしくお願ひいたします。

本県は、全国有数の農林水産県として、県内はもとより首都圏の消費者に新鮮で美味しい農林水産物を供給しています。

しかし、近年農村地域では居住人口の減少や高齢化により農業生産活動や集落機能が低下し、耕作放棄地が増大するなど、農業の持つ多面的機能が失われつつあります。また、農業用水路など土地改良施設も造成後かなりの年数が経過したことから、老朽化が進んでおり、適切な維持管理による機能の確保が求められています。

そのため、農村振興課では「ちば2008アクションプラン」の重点施策である「活力ある農村づくり」において、地域の大切な資源である農地や農業用水などを地域が一体となって有効活用し、農村の活性化に取り組むとともに、県民が多面的機能を共有できる農村づくりと農村環境の保全・形成を進めるなどの諸施策を推進することとしています。

特に、年々増加の傾向を示す遊休農地対策では、今年度国が実施する一筆調査により市町村が遊休農地解消計画を作成し、多様な主体がそれぞれの地域において有効活用を図っていくこととしています。

また、平成19年度から本格スタートした農地・水・環境保全向上対策では17,000haを超える面積で共同活動が行われ、遊休農地を活用したホタルの棲むビオトープづくりや小学生が参加する農業体験など地域の活性化にむけて活動しています。

水土里ネット千葉の会員である土地改良区の皆様や市町村におかれましては、農村活性化の中心的な役割を担うものとして期待しているところであり、皆様のより一層の御理解、御協力をお願い申し上げまして就任の挨拶といたします。

土地改良区事務局長 就任にあたって

千葉県手賀沼土地改良区

事務局長 田口 淳一



本年の4月1日付けで前事務局長の大嶋局長の定年退職に伴い、手賀沼土地改良区の事務局長に就任いたしました田口です。平成19年度まで総務課長として、土地改良区の運営並びに財政に関し、関係者の皆様のご指導を頂きながら色々な事を勉強させていただき、心より御礼申し上げる次第でございます。現在の心境は局長としての責任の重大さと職務に対する不安を感じながらの毎日でございます。

私共の千葉県手賀沼土地改良区は千葉県の北西部に位置し、県立自然公園に指定されている「手賀沼」の周辺4市1村（柏市・我孫子市・印西市・白井市・本埜村、）に及ぶ総面積2,405.6haの区域を有しており、組合員3,850名で組織を運営しております。歴史的にも古く明暦2年に江戸の豪商海野屋作兵衛が手賀沼の干拓を始めてから、手賀沼土地改良区の前進であります手賀沼普通水利組合の発足、昭和27年に現在の千葉県手賀沼土地改良区に組織変更し、周辺地域の土地改良区を吸収合併して現在に至っております。また、首都東京に近く交通も至便であることから、昭和50年代以降急激に流域の開発が進んで人口が著しく増加したため、下水道・河川改修等の社会基盤整備が追いつかず、手賀沼の水質は一時期全国ワースト1の汚名を受けておりましたが、国土交通省の北千葉導水事業による利根川よりの浄化用水の導入により、稲作の水源地であります「手賀沼」の水質も改善をされております。

当改良区の施設につきましては、この様な状況の中の昭和30年から50年にかけて国営・県営・団体営の各事業が行われ、それら事業で造成した施設並びに圃場の維持管理を主体に運営をしております。施設も造築後40年を経過しておりますので、耐用年数を遠に過ぎた施設で故障・破損がひどくこれらの取扱いに苦慮いたしておる所で御座います。現在東葛飾農林振興センターの皆様方のお知恵をお借りしながら私共職員は、先人の血と汗の結晶でありますこれら施設・圃場の保全・改修に努め、又これら施設を次代の担い手に引き継ぐことも私共に課せられた重要な使命と考えております。

また、昨今の農業情勢を考えて見ますと将来の明るい展望も少なく、現状維持が精一杯の感がして少々心配を致しております。この様な状況を打開する為にも政府の打出した「食料・農業・農村基本計画」に基づく各施策の推進と「農地・水・環境保全向上対策事業」に代表される、地域住民と農家が一体となって取り組む農業用施設の保全活動等が、農村環境を守る事業に発展して行くことが、農業に対し国民が理解をして頂く最大の近道ではないかと考えております。私も微力ながら土地改良区に籍を置く一人として最大限の努力をして参りたいと思っておりますので、諸先輩方のご指導・ご鞭撻の程宜しくお願いをいたします。

最後になりますが、事務局長としての道のりは能力・経験不足等の為前途多難では御座いますが、今後とも関係機関各位のご指導・ご協力を賜ります様宜しくお願い申し上げます。甚だ簡単では御座いますが就任のご挨拶とさせていただきます。

事業の経過

事業工期：平成13年度～平成19年度
 事業内容：農村公園緑地整備2ヶ所、コミュニティ施設整備1ヶ所
 遊歩道整備L=475m、景観保全整備等1式
 平成13年度：基本計画策定
 平成14年度：測量、土質調査
 平成15年度：景観保全施設（施設案内版の設置）
 平成16年度：埋蔵文化財調査、展望施設設置等
 平成17年度：大クス展望広場整備、埋蔵文化財調査等
 平成18年度：総合案内所建築、橘堰周遊散策路整備等
 平成19年度：梅林散策路整備、橘堰周遊散策路整備等

おわりに

この地域は古くより「黒部」と呼ばれ、黒部川を中心とする「麻績千丈ヶ谷」と呼ばれる米どころでもあります。

大クス展望公園の展望台から望むと、その雄大な田園風景が一望できます。古代、高台を除いてこの辺り一帯は海であり、当時の人々は高台に住み、海や山からの恵みを食料にしていたことが、地域から出土する土器（阿玉台式土器）等の遺物より当時の生活を思い巡らすことができます。

是非、この豊かな自然を楽しみながら悠久の人々の息吹にふれてみてはいかがでしょうか。



梅林散策路



大クス展望公園より望む田園風景

マメ辞典

阿玉台式土器とは…？

阿玉台式土器は、香取市（旧小見川町）の阿玉台貝塚を標式として型式設定されました。関東地方東部～北部を中心に分布する縄文時代中期前葉～中葉の土器です。器種には深鉢・浅鉢などがあります。深鉢は口縁部が飾られ地文は施文されずに隆帯が施されるものが多くみられます。また、阿玉台式土器の大きな特徴の一つに、胎土に雲母片を多量に含むことがあげられます。そのため大半の土器の表面は光り輝いています。



大クス展望公園

畑地かんがいによる営農改善を目指して

～平成19年度千葉県畑地かんがい地区営農改善実績審査会表彰式～

耕地課事業計画室

去る7月16日、農林水産部の内田次長をはじめ、関係機関から多数の来賓を迎え、千葉県畑地かんがい地区連合会主催による「平成19年度千葉県畑地かんがい地区営農改善実績審査会表彰式」が開催されました。

昨年は、梅雨明け以降高温で特に8月は、高温小雨で干ばつの年となり、かんがい施

設が例年以上に活躍しました。

秋以降は、暖秋でニンジンや生育が遅れましたが、その他の品目は、収量・品質ともに素晴らしいものでした。

受賞者の皆様には、今後とも地域の畑地かんがい営農の指導者として、より一層のご活躍を期待いたします。

特別賞を受賞された皆さんと関係者（プラザ菜の花にて）



<平成19年度営農改善実績審査会受賞者一覧>

表彰種別	氏名	地区名	対象作物
千葉県知事賞	竹内 幸男	八街市沖	にんじん
千葉県農業協同組合中央会会長賞	諏訪 富夫	北総東部	かんしょ
全国農業協同組合連合会千葉県本部長賞	宮城 利仁	北総東部	さといも
(社)千葉県園芸協会会長賞	石上 與一	東総用水	だいこん
千葉県農業会議会長賞	飯田 孝夫	北総東部	にんじん
千葉県農業共済組合連合会会長理事賞	石毛 敏明	東総用水	だいこん
千葉県土地改良事業団体連合会会長賞	野田市福田	野田市福田	団体
千葉県畑地かんがい地区連合会会長賞	青木 光雄	成田用水	にんじん
千葉県畑地かんがい地区連合会会長賞	堀越 崇	成田用水	経営部門

平成20年度 千葉県農村整備推進協議会 通常総会の開催

水土里ネット千葉 管理指導部

平成20年7月17日に土地改良会館大会議室において、平成20年度千葉県農村整備推進協議会通常総会が開催されました。

出席者の状況は、委任状を含め、下記のとおりでした。

- (1) 千葉県農村環境整備推進協議部会（会員数77名の内58名）
- (2) 千葉県農道整備推進協議部会（会員数91名の内78名）

【審議内容】

議案第1号：平成19年度事業報告及び収支決算について

議案第2号：規約の改定について

議案第3号：平成20年度事業計画及び収支予算について

議案第4号：平成20年度経費の賦課及び徴収方法について

20年度 千葉県農村整備推進協議会 通常



議案第1号から第4号までの4議案が全て原案どおり承認・可決されました。

なお、会長を務められていた石井茂原市長が退任されたため、残り任期を副会長の志賀東金市長が会長を務めることになりました。

平成21年度 千葉県農業大学の 学生募集 (推薦入試)

農業のスペシャリストを目指す、千葉県立の
農業大学の学生を募集します。

募集人員
受験資格

農学科約40名・研究科約10名
農学科：高等学校を卒業した者又は平成21年3月卒業見込みの者で
学校長の推薦がある者
研究科：都道府県の農業大学の農学科を卒業した者又は
平成21年3月卒業見込みの者で学校長の推薦がある者

選考期日
選考場所

10月29日(水)
千葉県農業大学校

選考方法
願書受付

書類審査、小論文、面接
9月24日(水)～10月10日(金)

合格発表
申込・問合せ

11月7日(金)
千葉県農業大学校
〒283-0001 千葉県東金市家之子1059
TEL：0475-52-5121 / FAX：0475-54-0630
ホームページ：http://www.pref.chiba.lg.jp/noudai/

利根川水系農業水利協議会千葉県支部 第10回通常総会及び講演会の開催

水土里ネット千葉
管理指導部



平成20年6月2日、土地改良会館大会議室において、利根川水系農業水利協議会千葉県支部の第10回通常総会が、会員22団体及び参与である千葉県農林水産部耕地課長、農村振興課長（代理）並びに関係農林振興センター所長（代理）4名の出席をいただき盛会に開催されました。

【審議内容】

- 議案第1号 平成19年度事業報告並びに収入支出決算について
- 議案第2号 新会員について
新会員：木下土地改良区
- 議案第3号 平成20年度事業計画並びに収入支出予算について
- 議案第4号 平成20年度経費の賦課徴収方法について
- 議案第5号 規約の改正について
- 議案第6号 役員を選任について
新会長：北総東部土地改良区理事長 齋藤 豊
- 議案第7号 参与の委嘱について

以上の7議案が全て原案どおり承認・可決されました。

議事終了後、耕地課事業計画室の山下主幹より、最近の利根川水系の水源状況と県内ダムの貯水状況についての説明がありました。

｜基調講演｜

通常総会終了後には、基調講演として元日本大学教授の岡本雅美先生を講師に迎え「土地改良区の水利問題～布川下流問題にも触れて」をテーマとして利根川における水利権問題、湯水調整、環境用水と地域用水、市町村協議等について地図を示しながら講演いただきました。



利根川水系農業水利協議会 千葉県支部視察研修の報告

7月10日から11日にかけて総勢57名の参加により、栃木県の「川治ダム・五十里ダム」、「那須野ヶ原土地改良区連合」に伺い、それぞれの実施事業及び維持管理等の視察研修を実施いたしました。



1日目の栃木県日光市の「五十里ダム」は昭和31年に完成した重力式ダムで、集水面積は271.2km²、貯水容量55,000千m³です。



また、「川治ダム」は昭和58年に完成したアーチ式コンクリートダムで、集水面積は144.2km²、貯水容量83,000千m³です。鬼怒川上流ダム群連携事業は、集水面積のわりに貯水容量が小さい五十里ダムと集水面積のわりに貯水容量が大きい川治ダムを導水路で連結したもので、五十里ダムから川治ダムへ導水貯留して



おり、五十里ダムで水が不足したときには川治ダムより補給するといったより有効な水運用を図るための事業です。

2日目には栃木県那須塩原市にある那須野ヶ原土地改良区連合に伺いました。この栃木県北部に位置する那須野ヶ原地域は、那珂川と篤川に挟まれた広大な扇状地で、昔から水には苦労してきましたが、那須野ヶ原総合開発により深山ダム、赤田調整池、戸田調整池の新設、既存用水路の改修等の整備が行われ、水田並びに畑へ安定した灌漑ができるようになりました。そして、同じ用水を複数の土地改良区が利用していますが、那須野ヶ原土地改良区連合による一体的な管理が行われています。



これまでに、小水力発電、太陽光発電などに取り組み、エネルギー自給率は44%となりその分賦課金が安くなっております。

今回の研修ではダム及び土地改良区連合の状況、取り組んでいる事業の概要等が大変参考になり、有意義な視察研修を終えることができました。この紙面をお借りしてお礼を申し上げます。



千葉県農地・水・環境保全向上対策協議会 通常総会の開催

平成20年度の農地・水・環境保全向上対策協議会通常総会が、平成20年5月15日に土地改良会館大会議室において開催されました。はじめに、千葉県農地・水・環境保全向上対策協議会長である伊藤旭市長より「平成19年度より本格実施された農地や水を地域ぐるみで守っていくこの取組を広く実施していただきたい」と挨拶があり、伊藤旭市長が議長に選任され、議案第1号から第3号までの3議案が全て原案どおり承認・可決されました。

出席者の状況は、委任状を含め会員数58名の内54名出席でした。

【審議内容】

- 議案第1号** 平成19年度事業報告及び収支決算について
監査報告：袖ヶ浦市長代理高野農林土木課長より監査報告
- 議案第2号** 平成20年度事業計画及び収支予算について
- 議案第3号** 規約及び規程の改正について



農地・水・環境保全向上対策協議会事務局長は、会長の指名により、今年度は元農林水産部技監の岸田康則氏が就任しました。

お知らせ!!

協議会主催による農村体験（稲刈り等）を開催します。

日程 8月30日（土）

場所 袖ヶ浦市内

（詳細については本情報誌が発行されるころには決定していると思います。）

水土里づくり100年を 記念して

春号でお知らせしました記念講演の開催について、下記のとおり詳細が決まりました。

農業農村整備100年記念

ちば水土里フェスタ

開催日

平成20年

11/5 水

開場/13:00~

13:30~15:30

千葉市文化センター
千葉市中央区中央2-5-1
アートホール(3階)

入場
無料

テーマ『水土里づくりの過去・現在・未来』

bayfm78 ザ・フロントストーン
A LOVE OUR BAY
放送:毎週日曜日 23:00~23:57 公開録音
DJ:エイミー

ゲスト 清水 国明 (タレント・自然暮らしの会代表)



13:00 開場

13:30 開会
スライドショー

14:00 bayfm ザ・フロントストーン公開録音
ゲスト:清水国明 (タレント・自然暮らしの会代表)
農業農村整備事業関係者
DJ:エイミー
(放送予定日:11月16日(日)23:00~23:57)

15:10 千葉の美味しい農産物が当たる大抽選会

15:30 終了予定

チラシは後日配布いたします

この件に関するお問合せは

ちば水土里フェスタ実行委員会事務局
(千葉県土地改良事業団体連合会内)

TEL 043-241-1711 まで

主催:ちば水土里フェスタ実行委員会 後援:千葉県

千葉県 の 遊休農地 の

1 千葉県の耕作放棄地面積は全国ワースト5位

平成17年の農林業センサスによると、本県の耕作放棄地面積は17,058haで耕作放棄率は15.5%となっています。全国では面積で38万6千ha、率にして9.7%ですから、耕作放棄地率は全国平均を大幅に上回っています。

また、耕作放棄地面積は、福島県、茨城県、北海道、長野県に次いでワースト5位であり、全国的に見ても、本県の遊休農地対策は大きな課題となっています。

さらに、耕作放棄地の内訳を見ても、土地持ち非農家の耕作放棄地がこの5年で1.5倍、10年で3.4倍と急激に増加しています。これは、今まで高齢な農業従事者によって維持されてきた農地が、高齢者のリタイアに伴い、遊休化してしまった結果ではないかと考えられるところです。ちなみに土地持ち非農家の耕作放棄地面積は、北海道に次いでワースト2位です。

千葉県の耕作放棄地の状況（2005年農林業センサス）

（単位：ha・%）

区 分	耕作放棄地面積				経 営 耕地面積	耕 作 放棄地率
	平成 7 年	平成 1 2 年	平成 1 7 年	増 減 率 H17/H7	平成 1 7 年	平成 1 7 年
千葉県	9,164	14,861	17,058	186%	93,180	15.5%
農 家	6,962	9,556	9,592	138%		9.3%
販売農家	5,587	7,623	6,822	122%		-
自給農家	1,375	1,933	2,770	202%		-
土地持ち非農家	2,202	5,305	7,466	339%		-
全 国	248,650	345,511	385,791	155%	3,608,428	9.7%
農 家	161,771	210,019	223,372	138%		5.8%
土地持ち非農家	86,879	135,492	162,419	187%	-	-

* 耕作放棄地率 = 耕作放棄地 ÷ (経営耕地 + 耕作放棄地) × 100 (%)

全国の耕作放棄地の状況（2005年農林業センサス）

ワースト 順 位	耕作放棄地面積 (ha)				耕作放棄地率 (%)
	合計面積	販売農家	自給的農家	土地持ち非農家	
1	福島県 21,708	福島県 12,313	長野県 5,693	北海道 9,919	長崎県 27.1
2	茨城県 20,357	茨城県 9,327	群馬県 4,118	千葉県 7,466	山梨県 23.4
3	北海道 19,470	北海道 7,836	茨城県 4,043	青森県 6,609	群馬県 20.9
4	長野県 17,094	千葉県 6,822	埼玉県 3,007	長崎県 6,591	広島県 20.3
千葉県	(5 位) 17,058		(8 位) 2,770		(1 6 位) 15.5

現状について

農村振興課地域振興室
副技監兼室長 田 正男

2 農地は地域の大切な資源、遊休農地の解消を

農地は、耕作されていることが本来の姿です。遊休化した農地をたとえ一時的に再生したとしても、将来に向けて活用方策が定まっていないと、また荒れてしまう恐れがあります。遊休農地の発生は、農地の集団的利用や優良農地の確保の妨げになるだけでなく、周辺環境の悪化をもたらします。

昨年12月に市町村を通じて遊休農地の状況を調査したところ、条件のよい30a区画以上で基盤整備済みの農振農用地で709haが遊休化していました。また、平成元年度以降完了した県営事業地区においても32haが耕作放棄地といった調査結果もあります。

農地を地域の大切な資源とし、それぞれの地域において多様な主体が、地域の実情に応じて、次のような遊休農地活用の取り組みが必要です。

- (1) 地域の担い手や集落営農組織への利用集積による効率的な農地利用の促進
- (2) 一斉耕起や景観作物の栽培など地域ぐるみの農地維持保全活動
- (3) 放牧や飼料作物作付けなど畜産農家との連携
- (4) 市民農園、体験農園や食育への活用



遊休農地が放牧によって再生

3 さいごに

多額の経費をかけて整備した農地でさえ、遊休農地が発生していることは、土地改良関係者の皆様にとっても、大変憂慮される事態ではないかと思えます。

土地改良区の皆様を中心に自ら管轄する区域内の遊休農地の解消していくことは無論のこと、農地をしっかりと守っていく活動を展開していただきますようお願いいたします。

疏水サミット in 北海

6月4日から5日にかけて「疏水サミットin北海道2008」が開催され、本県から私と事業計画室の小野さん、水土里ネット千葉から豊川副会長が参加しましたのでご報告いたします。

フォーラム・・・・・・・・・・・・・・・・

6月4日、北海道大学植物園に接する「ロイトン札幌」3階大ホールで、13時30分予定通りフォーラムが開会しました。

開会挨拶は、水土里ネット北海道の眞野会長です。一昨年の青森、昨年の石川に続いて3回目の開催で、「水土が里をつくり里は水土をまもる」のテーマ説明と参加者への御礼がありました。

次に、山本副知事、北海道開発局の實重次長と挨拶が続き、お二方とも7月の「洞爺湖サミット」をアピールしていました。

続いて、事務局が作成したビデオの上映があり、北海道の水、土、里を紹介しておりました。



14時5分から、北海道大学大学院農学研究院の長澤教授による「後世への最大遺物、水土里」をテーマとした基調講演となりました。北海道開拓を進めた明治時代の北海道開拓使（省と同格の中央官庁）の果たしてきた役割を説明いただきました。

休憩を挟んで、フォーラムの話題提供として

高橋さんから「童謡のみえる里山づくり～水と生きものつながり～」

草刈さんから「里の山辺にある『あっち』と『こっち』」

森さんから「土と水と食卓」

野本さんから「水土里と農地・農村の景観」

の報告があり、北海道大学名誉教授・農村空間研究所長の梅田さんが進行役となり、発表した5人が、壇上で補足説明とテーマの解説していただきました。

特に、私が印象に残った取り組みは、「童謡のみえる里山づくり」でした。農業が育んできたたくさんの生き物たちを復元する活動で、実行委員のめいめいのプランを童謡の歌詞になぞり、それぞれをプロジェクトとして、子供を含む地域の人々が施設づくりに取り組んでいるとのことでした。「ホーホーホテルこい」「春の小川」「夕焼け小焼け」「森の木陰でドンジャラホイ」など小さな谷津田の取り組みから地域全体に展開しているとのことでした。

フォーラムのまとめとしては、「貴重な農業土木の遺産を、次世代に残そうとする努力が大切で、複雑多岐な技術になっているため、基礎的なもの、単純なもの（水車、稲の深水栽培等）を子供たちや一般市民に伝えていくことが重要です。」となりました。17時30分、次期開催予定の熊本県の挨拶で閉会となりました。

現地視察・・・・・・・・・・・・・・・・

6月5日は現地視察です。コースは篠津運河コースで石狩川頭首工の視察等 北海幹線コースで光珠内調整池の視察等 旭川聖台コースで聖台ダムの視察等の3つのコースでしたが、私と小野さんが参加した コースを紹介します。

道 2 0 0 8 に参加して

耕地課基盤整備室 齋藤 直良

8時に2台のバスで札幌駅前を出発し、道央自動車道で三笠インターから一般道を経て富良野盆地に向かいました。バスガイドの案内では、三笠市の人口は1万人で、小学校は現在1校とのことでした。この小学校は、三笠集治監（しゅうちかん：監獄）の跡地で北海道の開墾は囚人の過酷な道路づくりから始まり、敷地内には道路づくりで亡くなった千人塚があるとのことでした。三笠から富良野までは、山また山で対向車もほとんど見かけませんでした。

10時40分、はじめの視察地は西星山キャンプ場の駐車場からかなり歩きましたが、着いたところは中腹の展望場でした。ここで、水土里ネットふらのの理事長による挨拶を皮切りに、国営農地再編整備事業の説明を受けました。この見晴台から富良野盆地や十勝連峰や芦別岳の残雪を抱いた山並みが全て見渡せ、私も含め参加者は写真撮影に夢中でした。



11時20分、次の視察地であるラベンダーで有名な富田農場に着きました。ラベンダーは7月中旬からがシーズンとのことでしたが、一部開花している箇所もあり、岡山から修学旅行で着ていた女学生達は、「ゴミゴミしてなくて素晴らしい。」と感想を述べていました。

昼食の後、13時30分、聖台ダム公園に到着。このダムは、昭和7年から12年にかけて

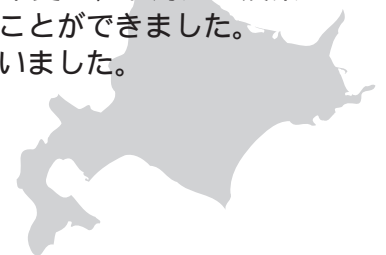
てアメリカやドイツの蒸気機関の重機を利用し、建設作業は延べ10万人の作業員が（うち、5万人は囚人）が駆り出され、昼夜を問わない作業で出来上がったとの説明がありました。大きな側溝型余水吐から流れ出す幅広の放水路が、きれいな水を流下させて白い水しぶきを上げていました。（後で考えると、このダムがコースで唯一疏水らしい施設でした。）



14時30分、最後の視察場所の畑地帯です。なんと畑の区画が大きいこと。国営かん排水忠別地区のファームポンドと道営畑総西神楽東部地区のリールマシン（給水栓附近にリールマシンを設置し、車輪つきのレインガン先端まで引き出し、ホースごと引き戻しながらの散水？）による散水を行っていました。ファームポンドの上には草が生い茂っていたため、質問したところ「冬季は水利用がないため、機械の格納庫や作物の貯蔵庫として多目的利用を図っている。」とのことでした。ここでは、疏水は見当たらず、散水している水だけでした。

おわりに・・・・・・・・・・・・・・・・

たまたま、耕地課100周年の写真集に携わり、先人の足跡をたどっている途中ですが、本県の農業土木史と、北海道の農業土木史の違いを知ることができました。ありがとうございました。



第14回 美しい農村環境 写真コンテスト 審査会の開催

水土里ネット千葉 管理指導部指導室

「誰もが住んでみたい美しい農村環境」をテーマに毎年実施しております写真コンテストも今回で第14回となり、皆様のご協力によりお陰様で51名の方から109点の作品の応募がありました。たくさんの応募をいただき心より厚くお礼申し上げます。

7月22日(火)に審査会を開催し、前回よりプロの写真家であります鏑山英次氏に参加を

していただいております。情報誌の編集委員とともに最優秀賞(千葉県知事賞)他各賞を決定いたしました。



作品について講評している鏑山氏(奥左)



審査風景

既に入賞者の方々には報告をさせていただき表彰式の案内を送付したところです。表彰式については、8月20日(水)13時30分よりプラザ菜の花において執り行うこととしております。

審査結果につきましては応募していただいた方皆様全員に後日ご報告いたしますが、詳しくは本誌の秋号に掲載させていただきます。

また、以下のとおり展示いたしますのでご覧いただければと思います。

展示期間 平成20年8月18日(月)～8月22日(金)

展示場所 千葉県庁本庁19階 県民展示コーナー



第13回 千葉県知事賞



第15回

美しい農村環境 写真コンテスト募集



第12回 千葉県知事賞

テーマ

『誰もが住んでみたい
美しい農村環境』



第11回 千葉県知事賞



第10回 千葉県知事賞



写真家
鏗山英次氏の
参加のもと
審査会を開催

応募
資格

●千葉県在住または在勤の方

応募
細則

- 撮影場所：千葉県内で撮影したもの
- 作品規格：四切り（ワイド可）
カラープリントで単写真
- 応募作品：未発表のもので1人3点まで
裏面に題名・題名・撮影場所・住所・氏名・
年齢・電話番号を記入したものを貼付して
ください。（応募票）
- 人物が被写体の場合は、本人から応募について
承諾を得てください。
- 応募作品は原則として返却いたしません。
※返却を希望する場合は送料相当分の切手と
返信用の封筒を同封してください。
- 入選作品は1人1点までとします。
- 入選作品の著作権は主催者に帰属します。
- 入選作品はネガ・ポジ原版またはCDを提出
していただきます。

応募
締切

●平成21年6月30日（当日消印有効）

入選
品別

- 最優秀賞（千葉県知事賞）……………1点（賞状・副賞）
- 千葉県土連会長賞……………1点（賞状・副賞）
- 特別賞……………2点（賞状・副賞）
- 金賞……………1点（賞状・副賞）
- 銀賞……………2点（賞状・副賞）
- 銅賞……………3点（賞状・副賞）
- 佳作……………数点（賞状・副賞）
- 参加賞……………応募者全員に粗品進呈

入選
発表

●入選者に直接通知する他、
情報誌「水土里ネットちば」
に掲載予定

あなたが
見つけた
美しい農村や
農村における
さまざまな
動きを伝えて
ください

応募先・お問合せ先



水土里ネット千葉
千葉県土地改良事業団体連合会 管理指導部 tel.043-241-6639
〒261-0002千葉市美浜区新港249-5

美しい農村環境 写真コンテスト

応募票

題名 _____

撮影場所 _____

氏名 _____ 年齢 歳

住所 _____

T E L _____

※ ご応募の際は、この応募票を添付して下さい（コピー可）

事故防止啓発

ポスター

安全管理の推進のために!!



「事故を未然に防ぐために!!」

常日頃から土地改良施設の管理・点検を行い、草刈りやフェンスのやぶれ等の補修を実施して、事故を未然に防ぐように心がけましょう。

水士里ネットちば 280号(平成20年7月28日発行)



発行

水士里ネット千葉(千葉県土地改良事業団体連合会)
〒261-0002 千葉市美浜区新港249番地5
TEL.043-241-1711(代) / FAX.043-248-2563(代)

印刷

株式会社ニッセイアド
〒264-0026 千葉市若葉区西都賀4-18-3
TEL.043-206-7752 / FAX.043-206-7753